

三の丸

平成25年5月31日

小田原市立三の丸小学校

学校教育目標

自然や地域・社会と共に 学び合い高め合う 心豊かで健やかな子

25日の運動会へのご参加ありがとうございました。

4月11日に運動会計画案が担当職員により提示されてから、1ヶ月半で、子どもたちと創り上げてきた運動会でした。前日までの練習や準備に、『自分たちから動き出す』という三の丸小学校の子どもたちの良さが随所に表れていた運動会でした。

子どもたちが決めた『全力で楽しみ 絆で勝利をつかめ』というめあての具体的な姿をイメージすることができるよう、開会式では、昨年の6年生が卒業アルバムに残してくれた作文を紹介しました。

○運動会当日は、辛かったことをバネにして、みんなで成功させたので、より楽しく感じられた。クラス全員が一丸となって取り組んで、絆が深まったとてもよい運動会でした。

閉会式でも話した通り、5・6年生の組み立て体操が終わった後の“凜とした”子どもたちの姿が運動会全体を象徴しているように感じました。

《校長室より》

☆ 素晴らしい運動会が終わりました。

学校は、新たな目標を持って動き出しました。職員には、三の丸小学校初代校長の多田宏先生からいただいた歌を紹介しました。

『ひとつ山 越えし朝に 次^{あした}の山 越えなむとする 強き意志持て』

ご家庭では、昨年5月に配布した家庭学習について書かれたリーフレットをご覧ください。子どもたちに学ぶ意欲と学ぶ習慣が付けられるようにしていただきたいと思います。

この中で、家庭学習の大切さを次のように書いてあります。

◇ 子どもたちの学力の向上を図ることは、学校の重要な役割の一つですが、学力を伸ばす土台となる『なぜだろう？』『やってみよう』という知的な好奇心や意欲、学習に落ち着いて取り組む態度や粘り強く学習する態度を育てる基盤となる場は家庭です。

子どもたちの『学習意欲』を高め、『学習習慣』を定着させるためには、家庭の関わりがとても大切であり、学校（教師）と家庭（保護者）が連携することで、子どもたちの『確かな学力』をより高めることができます。

何度でも読んでいただきたい内容です。

5月25日(土) 運動会

さわやかな好天に恵まれ、無事に運動会を行うことができました。

三の丸小学校のプログラムでは、“なかよし班”（縦割り班）を使った種目が8つもあるのが特徴です。応援席でも“なかよし班”でまとまって座ります。運動会をきっかけとして縦割りグループの絆が深まり、これから1年間の活動の礎となることを期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様には、いろいろな面でご協力いただき本当にありがとうございました。